

# 令和元年度 南三陸町ボランティアサークル「ぶらんこ」 年間活動報告



南三陸町ジュニア・リーダー初級研修会&南三陸・本別ふるさと交流研修会  
7月31日（水）～8月2日（金）

## 南三陸町教育委員会

〒986-0725

宮城県本吉郡南三陸町志津川字沼田 101 番地

南三陸町教育委員会 生涯学習課

TEL:022-46-2639 FAX:0226-46-5348

E-mail:gakusyuu@town.minamisanriku.miyagi.jp

#### 4月の活動

1日(月) ジュニア・リーダー(以下、JL)総会 6名  
(総合体育館文化交流ホール)

平成30年度 活動報告・決算報告  
平成31年度 年間活動計画(JL登録数15名)  
新役員発表・挨拶を行いました。  
(役員紹介及び抱負発表の様子 写真㊦)



令和2年度 役員				
会長(1名)	副会長(2名)	書記(2名)	会計(2名)	支部長(4名)
シャーク	ゲッソ〜 ぐっち〜	ステ やんま〜	しゅが〜 あつ	シャーク ぐっち〜 やんま〜 ひっか

【定例会】 13日(土)、20日(土) 新年度準備及び引越準備(入谷公民館から志津川公民館へ)

#### 5月の活動

【定例会】 12日(日) 引越  
(南三陸町生涯学習センター内  
志津川公民館内へ)



#### 6月の活動

【定例会】 8日(土)、29日(土) 南三陸町JL初級研修会&南三陸・本別ふるさと交流研修会準備

#### 7月の活動

15日(月) 志津川自然の家オープンデー 4名  
(宮城県志津川自然の家) (写真㊦)

21日(日) 慈敬園夏祭り 4名  
(特別養護老人ホーム慈敬園)

いずれの活動においても依頼団体関係者と事前打合せをし、参加者への安全面での声かけや活動の盛り上げに積極的に関与しました。自然の家オープンデーでは、子どもたちに優しく寄り添って、難しい創作活動では手を貸す等しました。慈敬園夏祭りでは、お祭りの準備から手伝い、来場者の受け入れ後も積極的に活動しました。多くの方々にJLの取組のよさが伝わったと思います。



30日(火) 南三陸町JL初級研修会&南三陸・本別ふるさと交流研修会一行来庁 代表1名  
(南三陸町役場2階会議室)

北海道本別町から、教育委員会社会教育課2名、初級受講者6名、JL3名の計11名が来庁しました。本町からは、町長をはじめ、教育長、生涯学習課長、生涯学習課職員、そしてJL会長が出迎え、和気あいあいと会食し、再開を喜びました。(写真㊦)



## 7・8月の活動

7月31日（水）～8月2日（金） 南三陸町JL初級研修会&南三陸・本別ふるさと交流研修会  
（宮城県志津川自然の家） 10名

今年度中一番大きな事業でもあり、年度初めから少しずつ準備をしてきて迎えた本番でした。一人一人が役割を自覚し、互いにカバーしながら、よりよく運営しようと取り組みました。

「本別ボランティアクラブかめ」のメンバーとの再会、また、両町の初級研修参加生徒との出会いがあり、お互いに刺激し合いながら過ごしました。

### <一日目>

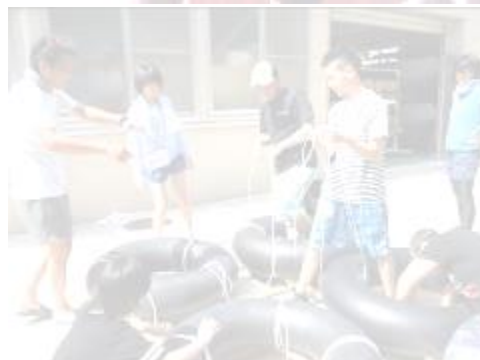
開講式（入所式）後、南三陸町教育委員会齊藤教育長からの講義を皮切りに研修・活動が始まりました。参加生徒及びジュニア・リーダーは、互いを意識しながら真剣に考えたり、協力していかだを作ったり、教え合ったりしました。すでに、初めて会った緊張感はなくなり、CNを呼び合い、積極的に交流する様子がみられました。（写真㊸）



### <二日目>

午前はカッター研修、午後はキャンプファイヤーの準備・本番と慌ただしく過ごしました。前日同様に気温が高く、屋内外問わずに汗を流しながらの活動が続きました。

カッター研修では、全員で力を合わせてかいを操作し、気持ちを一つに前に進みました。洋上で声を張り上げ、風を切って進む心地よさ、最後に艇庫までたどり着いたときの達成感表情にあふれていました。（写真㊹）



キャンプファイヤーに向けて、一日目から続けてのダンス練習を行いました。さらに、KYT（危険予知トレーニング）を学習したり、活動班毎に出し物を相談したりする等して、本番を迎えました。

本番は「ぶらんこ」OBOG9名が加わり、キャンプファイヤーが盛大に行われました。暗闇に煌々と燃える炎。その火を見つめながら、一人一人が自分の内面と向き合い、内面をさらけ出し、互いに認め合う一体感が感じられました。特に、後半では、二日間の疲れを感じさせずに、激しく力強く踊り続けました。（写真㊺）

### <三日目>

2泊3日のまとめ・振り返りとして、佐々木仁一志津川公民館長の講話を聴きながら、交流会の歴史やJLのあるべき姿、そして、自分自身の



これからについて考えました。その後、本別のメンバー、参加生徒の一人一人と互いを認め合い、多くの約束をし合い、別れの瞬間を迎えました。また会う日までの成長が楽しみです。（写真㊻）

## 8月の活動（続き）

8月7日（水）～8月9日（金） 南三陸町・山形県庄内町ふるさと交流研修会 10名（平成の森他）

今年は、山形県庄内町教育委員会菅原教育長をはじめ、職員4名、ボランティアスタッフ6名、そして、参加児童32名の計43名をお迎えしました。本町からは、齊藤教育長をはじめとする職員13名、JL11名（OG1名含む）、参加児童28名の計52名、総計95名での開催となりました。

先の南三陸町JL初級研修会&南三陸・本別ふるさと交流研修会準備と並行して、こちらの準備も行ってきました。まだ、本別の余韻が残る中での活動となりましたが、上手に気持ちを切り替えて取り組みました。

### <一日目>

体育館に総勢95名が一堂に会して開会式が行われました。まだ、参加児童には緊張が見られ、静かなスタートとなりました。その緊張を和らげるようにJLがそれぞれの技術（ゲーム等）を使って盛り上げました。（写真④）

午後の野外炊飯では、JLが各班について、子どもたちの硬さをほぐしながら、安全面にも配慮しながら、野外炊飯と空き時間のレク活動を並行して進めました。班毎に自分たちで作ったカレーライスを美味しくいただく頃には、参加児童たちはすっかりと打ち解けていました。（写真⑤）

### <二日目>

午前には志津川湾の洋上巡りと養殖学習でした。初めて船に乗る児童やJLもあり、どきどきしながらの活動でした。児童と共にホヤについて学んだり、国の天然記念物「椿島（椿島暖地性植物群落）」を見学したりしました。（写真⑥）午後は、「サンオーレそではま」での海水浴とスイカ割りでした。参加児童やJLにとっては、今年初めてや数年ぶりの体験となり、大いに盛り上がりました。声を挙げて盛り上がる参加児童を上手に見守り活動しました。

夜は、キャンドルサービスを行いました。前の週のキャンプファイヤーでの経験を生かした活動でした。しかし、参加児童60名への指示や声がけに苦勞する様子が見られ、かなり時間が過ぎる等反省は多くありましたが、やりきったという達成感は格別だったようです。（写真⑦）

### <三日目>

午前に霊峰「田東山」に登って南三陸を一望しました。自然の営みとその雄大さを肌で感じました。

そして、別れの時。旧歌津町と旧立川町時代から27年間続く交流があって、今回の交流会が行われていることの重み、そこに携われることのありがたさを参加児童と共にしみめながら、またの再会を約束しました。（写真⑧）





## 8月の活動（続き）

16日（金） JL対面式 8名

（南三陸町生涯学習センター第1研修室）

今年度、南三陸町JL初級研修を修了した3名のうち1名が出席して行われた。一人一人が自己紹介を行い、JLとしてどのように取り組んでいくのかを説明し、入会を祝福した。（写真㊦）



17日（土）～18日（日） JL中級研修会 4名

（宮城県志津川自然の家）

「ぶらんこ」から2名が研修を受講し、当気仙沼教育事務所管内計11名で互いに学び合いながら2泊3日を過ごしました。「子どもの理解と成長」「集団づくりの活動（MAP：みやぎアドベンチャープログラム）」等の理論や「簡単な救急法」等の実習を通して、JLとしてのあるべき姿を考えました。同じ志をもつ仲間が集まったことで、大いに刺激になったようです。（写真㊦）



## 9月の活動

【定例会】 15日（日） 南三陸町JL初級研修会&南三陸・本別ふるさと交流研修会と南三陸町・山形県庄内町ふるさと交流研修会の振り返り等

## 10月の活動

【定例会】 6日（日）14日（月）20日（日） 地方青年文化祭わくわくキッズ☆ランドの準備

## 11月の活動

【定例会】 4日（月）9日（土） 地方青年文化祭わくわくキッズ☆ランドの準備

10日（日） 地方青年文化祭わくわくキッズ☆ランド  
（気仙沼市本吉公民館） 5名

当気仙沼教育事務所管内の活動に参加しました。この実行委員は管内の青年で、「ぶらんこ」OBOGも関わっています。「ぶらんこ」は「ネームづくり」「コースターづくり」のブースを担当し、分かりやすく説明し、子どもたちに共に完成を喜びました。また、実行委員と共に、大盛況（一般来場者247名）とだったことも喜びました。（写真㊦）



【定例会】 30日（土） 地方青年文化祭わくわくキッズ☆ランドの振り返り

## 12月の活動

【定例会】 14日（土）21日（土）22日（日） 常時活動の振り返り及び今後の計画作成

## 1 2月の活動（続き）

24日（火）～26日（木） JL上級研修会 1名  
（宮城県志津川自然の家）

「ぶらんこ」から1名が研修を受講し、当気仙沼教育事務所を含む3管内計33名で互いに学び合いながら2泊3日を過ごしました。「JLの役割」等の理論や「プログラム作成活動」等の実習を通して、JLとしてのあるべき姿を考えました。同じ志をもつ仲間が集まって刺激し合い、各自が各団体に戻ってからどのように活動していくべきかを考えた一人一人には、確固たる自信が見られました。これからの活動が楽しみです。（写真⑥）



## 1月の活動

【定例会】 18日（土） 今後の計画作成

19日（日） 親子芸術文化鑑賞会 4名  
（南三陸町生涯学習センター大研修室）

「あそびうたコンサート in 南三陸」と題して、「ぶらんこ」OBのジャンプくんが所属する団体（プランニング開）からジャンプくんとあきらちゃんが来町しました。鑑賞会でのJLは、ジャンプくんやあきらちゃんと掛け合ったり、来場者の前に出て盛り上げたりして、来場者36名と共に楽しみ、子どもたちの笑顔で開業を満ちしました。また、事前の打合せでは、現役JLに対するお二人の大きな期待が話され、JLにとっても大きな刺激になったようです。（写真⑥）

## 2月の活動

8日（土） 自然史探検野鳥観察 2名（写真⑥）  
（南三陸町戸倉公民館及び戸倉地区内）

9日（日） みんなの子育てフェスタ 3名  
（南三陸町生涯学習センター内及び駐車場）

いずれの活動においても依頼団体関係者と事前打合せをし、参加者への安全面での声かけや活動の盛り上げに積極的に関わりました。多くの団体にJLの取組のよさが伝わったと思います。

【定例会】 24日（月） これまでの活動の振り返り、及び、本別・南三陸ふるさと交流研修会の準備

## 3月の活動

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止措置のため、下記の活動参加が中止となりました。

- ・ 3月14日（土）四谷ひろば交流会 ・ 館長卒業式 ・ 本別・南三陸ふるさと交流研修会
  - ・ 志津川沼田地区子ども会（6年生を送る会・1年生を迎える会）
- 以上